

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

[1] 都市福利施設の整備の必要性

(1) 現状分析

岐阜市は、平成29年3月に策定した、岐阜市立地適正化計画において中心市街地を含む都心拠点で日常生活に必要な都市機能とより高度で多様な都市機能の集積を進め、市内外の多くの人々が岐阜市の魅力を楽しむ都市空間の形成を図ることとしている。

エリア別の整備状況をみると、岐阜駅周辺は、JR東海道線高架事業の整備に合わせ、平成14年に駅高架下のハートフルスクエアGに岐阜市立中央図書館分館や岐阜市生涯学習センターなどが開設された。また、平成19年9月には「旧ぼるるプラザ岐阜」を岐阜市文化産業交流センターとしてオープン、同年10月には岐阜シティ・タワー43の低層階に福祉・医療施設が整備され、様々な機能の充実が図られている。さらに平成24年8月に完成した岐阜スカイウイング37の低層階には、岐阜大学のサテライトキャンパスをはじめ岐阜市信用保証協会などが入居している。

柳ヶ瀬では、活性化の起爆剤として期待される高島屋南地区第一種市街地再開発事業の建物内に、高島屋南地区公共施設整備事業として子育て支援施設、健康・運動施設等の公共施設を整備することとしている。

岐阜大学跡地周辺は、市役所、中央図書館や市民活動交流センター等の複合施設「みんなの森 ぎふメディアコスモス」をはじめ多数の公共・公益施設が点在し、本市のシビックゾーンを形成している。また、「岐阜大学医学部等跡地整備基本計画」に掲げる基本方針などを踏まえ、ぎふメディアコスモス南側には、新庁舎を建設する事業が計画されており、「市民に開かれた新庁舎」として、主要な行政窓口とともに、レストランやコンビニエンスストア、郵便局といった各種施設を集約し、市民の利便性向上を図ることとしている。

このように、中心市街地には多くの官公庁や公共・公益施設が立地しているが、立地適正化計画に示された都市空間も形成するため、今後も都市福利施設の整備を推進していく必要がある。

(2) 都市福利施設の整備の必要性

こうした現状を踏まえ、岐阜市では「都市福利施設の整備」を図るため、以下の事業を基本計画に位置づける。

新庁舎建設事業、高島屋南地区整備事業（高島屋南地区公共施設整備事業）、健康ステーション事業

(3) フォローアップの考え方

計画期間の毎年度に進捗調査を行い、改善措置及び効果の実証を行う。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|--|--|--------|
| <p>(岐阜大学跡地周辺)</p> <p>【事業名】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎建設事業 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新庁舎 延べ面積 39,504 m² ・立体駐車場 延べ面積 17,138 m² <p>【実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H27～H32 | 岐阜市 | <p>本事業は、「岐阜大学医学部等跡地整備基本計画」に掲げる基本方針などを踏まえ、平成 26 年に基本計画を策定し、「ぎふメディアコスモス」の南側に、新庁舎及び公共駐車場を備えた立体駐車場を建設するものである。</p> <p>「市民に開かれた新庁舎」として、年間約 120 万人が来館するぎふメディアコスモスと連携し、さらなるにぎわいとまちの魅力を創出する。</p> <p>新庁舎の 1 階から 3 階の低層階には、主要な行政窓口とともに、レストランやコンビニエンスストア、郵便局といった各種施設を集約し、市民の利便性の向上を図るとともに、新庁舎に隣接する立体駐車場の 1 階には、連節バスも停車できる拠点的バス停を整備し、様々な交通手段に対応する。</p> <p>また、新庁舎とぎふメディアコスモスに面した「みんなの広場 カオカオ」は、現在の約 2,470 m²の約 1.7 倍に拡張し、より大規模なイベントの開催を可能にする。</p> <p>そして、公共駐車場は、この地のにぎわいを支える施設として、必要台数を確保し、閉庁時も開放する計画とする。</p> <p>また、新庁舎とぎふメディアコスモスが隣接することで相乗効果を発揮し、より大きなにぎわいを創出するとともに、そのにぎわいを柳ヶ瀬、さらに中心市街地全体に波及させることを目指すものであり、まちの魅力となるコンテンツの創出を方針とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p> | <p>【支援措置内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災・安全交付金（優良建築物等整備事業） <p>【実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H29～H32 <p>【支援措置内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（岐阜市中央部地区）） <p>【実施時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H32 | |

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------|---|--|--------|
| (柳ヶ瀬) 【事業名】 ・高島屋南地区整備事業 (高島屋南地区公共施設整備事業) 【内容】 ・市街地再開発事業などと連携した公共施設の設置 ・高島屋南地区第一種市街地再開発事業内に整備 【実施時期】 ・H24～H34 | 岐阜市 | 本事業は、柳ヶ瀬の「活性化」と「にぎわいの創出」に資する高島屋南地区第一種市街地再開発事業により整備する建物内に、公共施設として子育て支援施設、健康・運動施設等が整備されることで、まちなか居住の推進や新たなにぎわいの創出に寄与するものであり、まちの魅力となるコンテンツの創出を方針とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。 | 【支援措置内容】 ・社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（岐阜市中央部地区）） 【実施時期】 ・H31～H34 | |

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|--|------|-------------------|---|--------|
| [再掲] (岐阜大学跡地周辺) 【事業名】 ・新庁舎建設事業 【内容】 ・新庁舎 延べ面積 39,504 m ² ・立体駐車場 延べ面積 17,138 m ² 【実施時期】 ・H27～H32 | 岐阜市 | <再掲 P99 参照> | 【支援措置内容】 ・防災・安全交付金（防災・省エネまちづくり緊急促進事業） 【実施時期】 ・H29～H32 【支援措置内容】 ・環境・ストック活用補助金（サステナブル建築物等先導事業（省CO ² 先導型）） 【実施時期】 ・H30～H32 | |

(4) 国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 国以外の支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|---|------|--|-------------------|--------|
| (駅周辺、玉宮、柳ヶ瀬) 【事業名】 ・健康ステーション事業（岐阜市柳ヶ瀬健康ステーション） 【内容】 ・健康増進施設 【実施時期】 ・H23～ | 岐阜市 | 柳ヶ瀬に健康増進とにぎわいの創出を目的とした、「岐阜市柳ヶ瀬健康ステーション」を開設し、健康測定機器や更衣室・シャワー室を設置、また健康に関する教室の開催など健康情報を発信するとともに、ウォーキングやジョギング等で柳ヶ瀬周辺を回遊してもらうものであり、まちの魅力となるコンテンツの創出を方針とする、中心市街地の活性化に必要な事業である。 | | |